JAIST Repository
https://dspace.jaist.ac.jp/

Title	プログラム
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 7: 2
Issue Date	1992-10-22
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/5328
Rights	本著作物は研究・技術計画学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Science Policy and Research Management.
Description	プログラム

Japan Advanced Institute of Science and Technology

プログラム

10月23日（金） 9：00～12：00 A会場（102）

特別講演 司会 岡村総吾

1A1 「情報の自己創出システム」

清水 博 東京大学

1A2 「研究人材の確保」

石坂誠一 人事院

10月23日（金） 14：00～17：00 A会場（102）

パネル討論 司会 権田金治

「研究拠点としての大学の役割」

パネリスト

岡 久雄 三菱電機

冨浦 梓 新日本製鐵

西川哲治 東京理科大学

古川静二郎 東京工業大学

10月24日（土） 9：00～12：00 B会場（404）

一般講演 座長 水澤宏治

2B1 研究開発における思考過程の分析 その3

－分析のための枠組み，および，研究開発領域・目標に関する分析－

○伊地知 寛博，平澤 泠（東京大学）

2B2 企業における人材活用のための適性評価モデルについて

－その2：試行例とその考察

○三橋 秀明，磯畑 脩（清水建設）

2B3 技術者の成長を加速する啓発的風土の研究

○後藤 洋（日本能率協会）

2B4 関係者間のドメインオブシンキングの抽出とそれによるドメインオブコンセンサス形成の新手法

○江崎 通彦（東京工業大学）

2B5 巨大な研究開発の落ちのない階層化とその作業の段階区分の新技法

○江崎 通彦（東京工業大学）

2B6 製品革新平面に基づくイノベーションとアライアンスを前提とした戦略分析手法

○柴田 高（横浜市立大学）

2B7 規格競争における「良い競争業者」

○山田 英夫（早稲田大学）

2B8 研究開発組織における史的考察とリーン化の諸問題

－レビット等の学説の批判的検討－

○清家 彰敏（静岡精華短期大学）

2B9 研究支援型企業におけるR＆Dポリシー

○本山 守夫，高木 茂栄（実医研）

10月24日（土） 9：00～12：00 C会場（501）

一般講演 座長 柿崎文彦

2C1 研究開発人材に関する各種統計データの通時的比較分析

○張 紀南，平澤 泠（東京大学）

2C2 R＆Dにおける Input-Output Analysis

－新しい研究評価手法の提案－

○金子 優子（東レ経営研究所）清水 節子（科学技術情報研究所）

小林 信一（文教大学）根岸 正光（学術情報センター）

生駒 俊明（東京大学）

2C3 クラスター分析による自産業以外への研究開発投資行動の特徴について

○本田 祐吉（日本電信電話）

2C4 JOIS科学技術文献データベースを用いた企業研究開発動向の分析

○曽根 由紀子，飯島 邦男（日本科学技術情報センター）

2C5 技術知識の減衰（陳腐化）メカニズム

－減衰メカニズムの提案と検証－

○光畑 照久（NEC）

2C6 日本の技術革新の誘発要因に関する実証的分析

○渡辺 千仭（通商産業省）

2C7 科学技術の構造と国際競争力

－炭素繊維の開発における事例－

○柿崎 文彦，権田 金治（科学技術政策研究所）森川 正信（東レ）

2C8 施策モジュールに基づく政策決定過程の分析

○田中 洋一，平澤 泠（東京大学）

10月24日（土） 9：00～12：00 D会場（502）

一般講演 座長 安部忠彦

2D1 都道府県政令指定都市の科学技術関係経費と科学技術政策の関係

○山本 長史，権田 金治（科学技術政策研究所）

2D2 公設試験研究機関における研究活動の現状

○綿谷 弘勝，権田 金治（科学技術政策研究所）

2D3 地域科学技術ポテンシャルの指標化と政策評価

○権田 金治，綿谷 弘勝，山本 長史（科学技術政策研究所）

2D4 Establishing Priorities for S and T Policies in Regional Development. The Case of Japan.

○G. D. Christoloukas (NISTEP)

2D5 中国のテクノポリスの現状分析

○張 晶（中国管理科学研究中心）

2D6 OVERVIEW OF PORTUGUESE R＆D

○Luisa Lino, Tamio Yoshioka (Tokai University)

2D7 Technology Transfer to Developing Countries

○張 仲梁（科学技術政策研究所）

2D8 Transfer of Japanese Technology and Management through Direct Investment in Indonesia

○Lukman Hakim, Ryo Hirasawa (University of Tokyo)

10月24日（土） 13：00～17：00 A会場（102）

シンポジウム 司会 島 弘志

「研究の質－そのクライテリアとマネジメント」

(1) 基調講演

「日本に基礎科学は定着したか」

小田 稔（理化学研究所）

(2) 事例報告

2A1 「研究から実用化まで」

戸田 巌 （富士通）

2A2 「『ホンダに於ける研究と開発のマネジメント』を通じて」

平松 竹史 （本田技術研究所）

2A3 「企業における基礎研究－NECの事例から－」

加藤 康雄 （NEC）

2A4 「R＆Dの一つの提案－KASTのTrial－」

額田 健吉 （神奈川科学技術アカデミー）

(3) 総合討論

コメンテータ

関 成孝 通商産業省

南 正名 東芝

生駒 俊明 東京大学